優しく強い子に!



http://www.minamih.net/ 21・11・27 (土) 南NEWSno 91

U-12リーグ Bブロック最終戦 1-0で程久保に勝利!!

その後、1年生と5・6年生のチームがゲームを楽しみました。みんな楽しそうです。





U-12 12 ブロックBリーグ

2021-11-27 (土) 会場:文化大グラウンド 〇めあて:首を振って周りを観る/技を使う/パス&ムーブ

〇南八王子 1-0 程久保 前半 1-0

得点:ユヅキ君

前半2分、相手ペナリティエリア前でCH ユヅキ君のミドルシュートで先制。 16m ほどありましたが思いきり良く振り抜きました。同 15 分には CK から右 SB ヒロト君が頭で合わせますが枠を外れます。

後半は攻め込まれる場面が多くなりましたが1-0で逃げきりました。

☆試合を振り返って

U-12 ブロックリーグ (前期) 最終戦です。

試合前にこれまでの戦績表を配って振り返りました。最後に勝利で終えることができましたが、内容的には今ひとつでした。全体に運動量が少なく、味方を追い越す動きがほとんどありませんでした。

相手はスライドをきちんと行うチームで、数的有利を作れません。すぐに囲まれてボールを失う場面がたくさん見られました。ドリブルやワンツーで突破することもできませんでした。

後半攻め込まれる時間が多くなったのは、相手陣地にボールを運べなかったからです。とくに左 SH カツヤ君と左 SB カイリ君の突破が見られませんでした。味方に預けた後、もう一度もらう動きもしていません。二人でもっと突破をしかけて欲しいと思います。



☆課題

・攻守の切り替え:試合前にスライドの確認を行いましたが、それが頭に残ってきゅうくつな攻撃になったのかも知れません。マイボールになっても守備のときのポジショニングのまま攻めようとしていました。

サッカーには4つの時間があります。攻撃(マイボール)の時間、攻撃から守備へ切り替える時間(ネガティブ・トランジション)、守備(相手ボール)の時間、守備から攻撃へ切り替える時間(ポジティブ・トランジション)です。とくに守備から攻撃への切り替えを練習しましょう。」 b v 中村元コーチ

Jリーグの試合をテレビ観戦

矢上は本日の南の $5 \cdot 6$ 年生の最終戦勝利・U-12 の最終試合を観ることができませんでした。朝から風邪の症状が出て、中村元コーチに"グランドに行けません、よろしくお願いします"とお伝えしたのです。

しかし、14時からJリーグ 横浜マリノスvs神戸のテレビ放送があり、解説は、いつも勉強になる山本氏(アテネオリンピック男子代表監督)だったので、部屋を暖かくしてテレビ観戦しました。

山本氏が解説するときは、いつもメモ用紙を用意して解説を記録するようにしています。勉強しています。"学ぶざるもの教えるに能わず"です。 以下は本日の山本氏の解説の記録です。()内は矢上の記述。

- ☆大迫選手はアクション(左右・戦後)があるので、相手が引っ張られてできたスペースを味方が使うことができる。
- ☆ (イニエスタは足が速いわけでもなく、スプリントもしない、 体が大きいわけでもない) それでも優れた周りを観る力・判断力・実践力で素晴らしパフォーマンスをしている。極論すればどんな身体能力でもサッカーはできる。
- ☆相手をよく観ているから、前田選手は反応も早く予測も良い。
- ☆ J リーグのクラブで高い位置でボールを奪い返すのは1位が川崎、2位がマリノス。(それが順位にも結果として現れている)
- ☆FWが前で圧力をかけることによって、そこが攻撃の起点になる。(矢上がいつも言っていることです)
- ☆ (ペナの中に攻め込んで)基点を創ると攻撃の質は上がる。 (ペナにドリブルで持ち込む、プルバックの大切さ・優位性)

お願いです。

コーチのみなさんが子どもたちのGAMBAる姿を一生懸命記録して、レポートとして届けてくださっています。それを矢上はNEWSとして加工して、。みなさんにお届けしています。



そこでお願いです。これはサッカーの思い出のアルバム創りです。自分でも撮っていますが、写真も載せたいのです。個人情報等に気をつけながら編集していきますので、ぜひ、ご協力のほどをお願いします。 by南の安版万